

【セミナー報告】

土地総研・実務セミナー（第4期）の報告

福島 潤司

当研究所では平成8年度より、賛助会員を対象とする「土地総合研究所実務セミナー」を実施しておりますが、昨年度、第4期セミナーとして「不動産の証券化とSPCの活用方策」というテーマで、下記のとおり開催いたしました（敬称略、肩書き等は開催日現在）。

第1回 平成10年11月18日（水）

第1部 13：30～15：25

『わが国における不動産の証券化の方向性』

講師：株式会社日債銀総合研究所 開発研究部 主席研究員 伊藤 和博

内容：日本の不動産の証券化の系譜、金融環境下におけるその方向性、資産担保金融型とファンド型に分けての方向性の整理等、不動産の証券化の入門編といえる内容をわかりやすく解説していただきました。

第2部 15：35～17：30

『SPC法について』

講師：三井不動産株式会社 企画調査部 副部長 市村 重治

内容：SPC法制定の経緯と意義、SPC法の概要、SPC法を活用した不動産証券化モデル等、SPC法全般にわたり実例等を交えながら適確に解説していただきました。

第2回 平成10年11月25日（水） 14：00～17：00

『米国にみる不動産投資顧問業と不動産の証券化』

講師：三井不動産投資顧問株式会社 取締役 法人営業部長 富川 秀二

内容：米国の投資用不動産市場の現状、米国の不動産の証券化等についてプレゼンテーション用のアプリケーションソフトを駆使し、ビジュアルでわかりやすく、さらには講師ご自身が米国で培われた経験を生かして非常に興味深く解説していただきました。

当日は、第1回が21社28名、第2回が20社26名の参加であり、終了後実施させていただきましたアンケートでは、参加された皆さんから非常に高い評価をいただきました。

昨年度はその後、定期所有権をテーマとして第5期の実務セミナーを開催させていただきましたが、当研究所では今後もセミナーを開催していく予定ですので、ご意見、ご要望等ございましたら当研究所あてにお寄せください。

[ふくしま じゅんじ]

[土地総合研究所研究員]